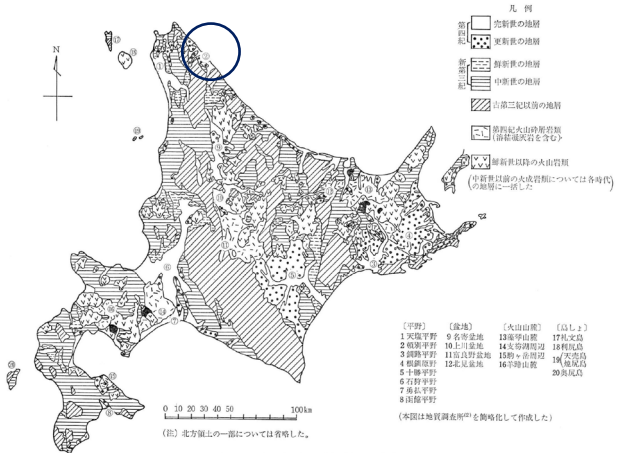
2.頓別平野

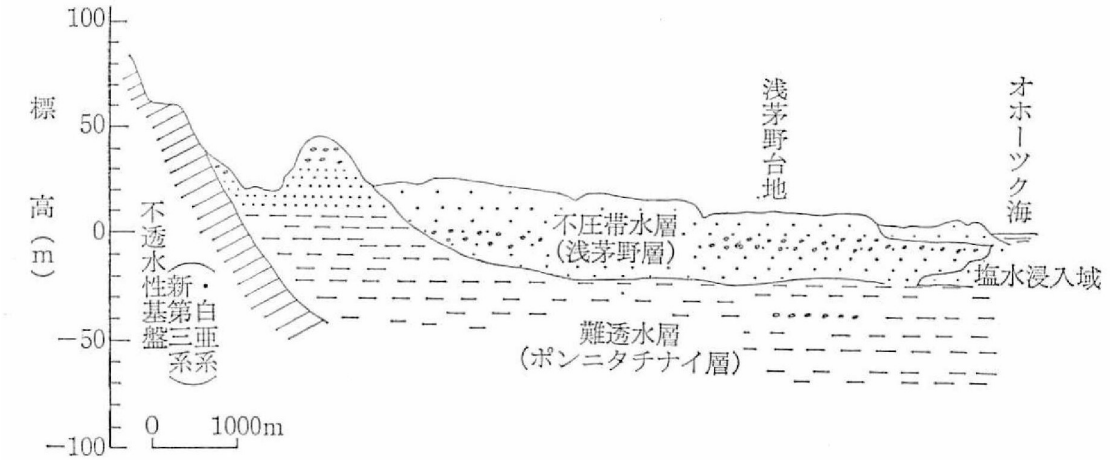


地形・地質

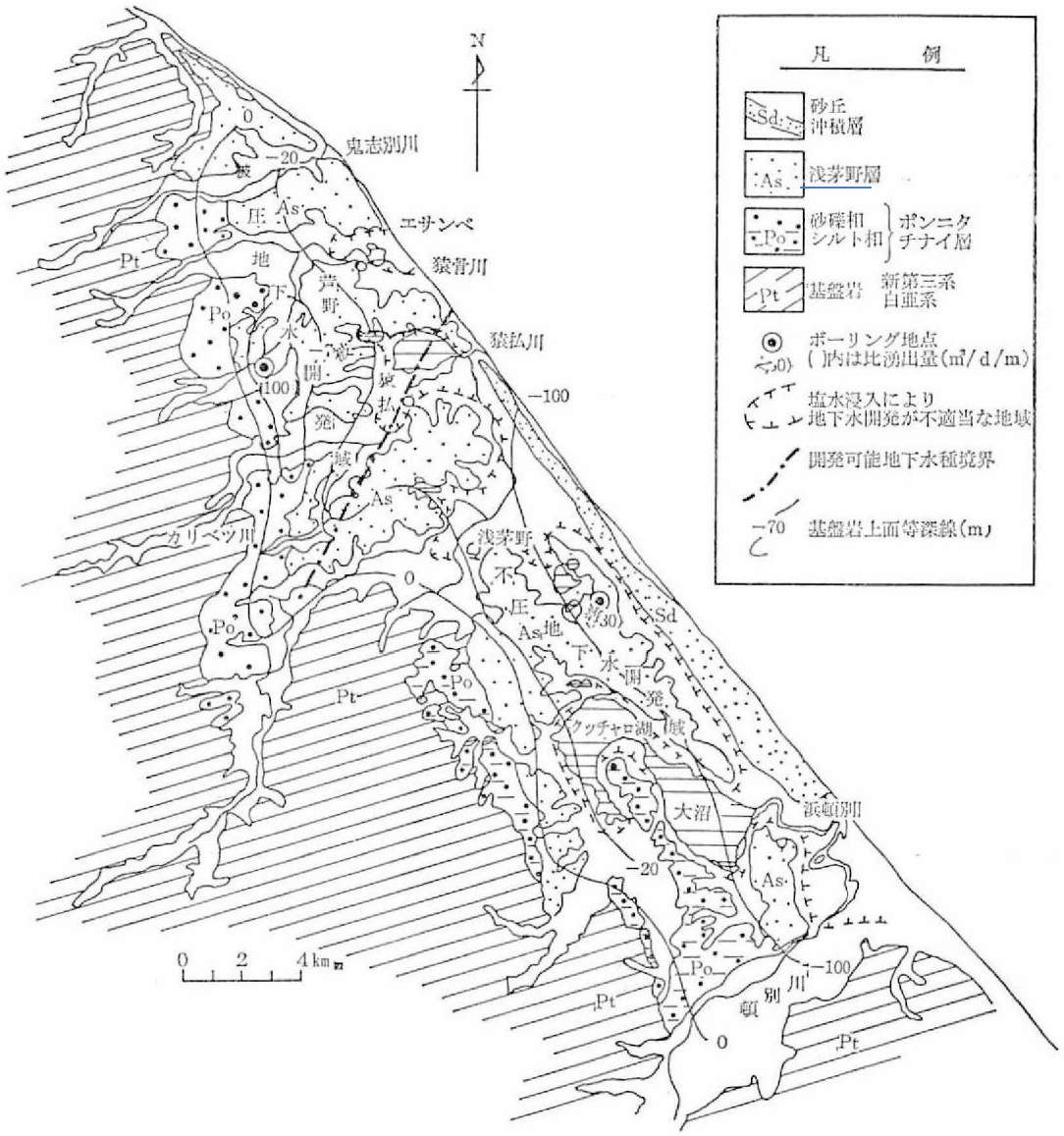
頓別平野は東天北地方のオホーツク海沿岸に発達する平野です。広い平坦面をもつ台地と，各河川に沿う泥炭の発達した低湿地が分布しています。基盤岩を被覆する地層は，下位から更新世のポンニタチナイ層，浅茅野層，火山灰層，完新世の海成沖積層，新旧砂丘，現河床氾濫原堆積物です。

地下水

南部は更新世の浅茅野層を帯水層とし、地下水は不圧状態にあります。北部はポンニタチナイ層を帯水層とし、地下水は被圧状態にあります。



頓別平野南部の水文地質断面図



頓別平野水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）